

第 1 回日本ダウン症会議

▶日程

11月11日(土)～12日(日)

▶会場

大正大学(東京都豊島区西巣鴨
3-20-1)

▶テーマ

これからの私たち—新しいダウン症
像を求めて

▶プログラム

- 分科会「成人期の医療課題」座
長：玉井浩(大阪医科大学小児
科学教授)
- 分科会「ジョブサポート 就労
の在り方を考える」座長：小島
道生(筑波大学人間系障害科学
域准教授)
- 分科会「小学校段階での実践事
例」座長：菅野敦(東京学芸大
学教育実践研究支援センター教
授)
- シンポジウム「出生前検査(診
断)をめぐる」
ほか

▶参加費

1万円

▶問い合わせ先

運営事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿
1-27-2 山本ビル2階 ケイコ
ンベンション内(担当：荒木・吉澤)

☎ 03-5367-2409

FAX 03-5367-2187

✉ jcds2017@k-con.co.jp

HP <http://jcds2017.sakura.ne.jp/>

第 13 回「身体感覚活性化 (世にも珍しい)マザークラス」 医療者向けセミナー

▶日時

11月23日(木・祝)10:00～

▶会場

福岡県立大学附属研究所1階大
セミナー室(福岡県田川市伊田
4395)

▶テーマ

「身体感覚活性化マザークラス」の
哲学と実践

▶プログラム

- 講演「『わざを極める』—マザー
クラスにおける助産のわざ」佐
藤香代(国際医療福祉大学大学
院助産学分野教授)
- 食体験
- スライドショーとマザークラス
体験「『世にも珍しいマザーク
ラス』を体験しよう」

▶参加費

一般8000円、学生4000円

※事前振込み

▶申し込み方法

下記メールアドレスまたはFAXま
で、氏名、住所、職種、連絡先を
明記のうえご連絡ください(特に
FAXでの申し込みは折り返し可能
なFAX番号をお願いします)

▶申し込み締め切り

11月17日(金)

▶問い合わせ先

福岡県立大学看護学部女性看護
学/大学院助産学領域
担当：小林絵里子

☎ FAX 0947-42-2073

✉ ekobayashi@fukuoka-pu.ac.jp

現場で使える 助産師のための ベビーマッサージとベーシックアロマ セラピーの基礎と実践 in 東京

▶日時

12月2日(土)～3日(日)

10:00～16:00(途中1時間の
休憩あり)

▶会場

日本助産師会館(東京都台東区鳥
越2-12-2)

▶講師

カーティン・倫子(助産師、ベビー
マッサージインストラクター、
NARDアロマセラピーインストラク
ター)

*修了された方にはアクエリエル
ス・日本助産師会出版より認
定書を授与いたします。

▶受講料

9万円(税込)

▶申し込み方法

下記までメールまたはFAXでご連
絡ください。

▶問い合わせ先

日本助産師会出版

〒111-0054 東京都台東区鳥越
2-12-2 日本助産師会館4階

☎ 03-5823-4212

FAX 03-5823-4213

✉ m-kikaku.matsuzaki@mint.ocn.ne.jp

HP <http://www.midwifepc.co.jp>

日本子ども虐待防止学会 第 23 回学術集会ちば大会

▶日程

12月2日(土)～3日(日)

▶会場

幕張メッセ国際会議場(千葉県千
葉市美浜区中瀬2-1)

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

▶テーマ

すべては子どもの笑顔のために—
守り・育み・社会へ

▶プログラム

- 特別講演「子ども家庭福祉分野における地域包括的・継続的支援の可能性」柏女霊峰(淑徳大学総合福祉学部教授)
 - 国際プログラム「エビデンスに基づく実践を考える」Carey Oppenheim (Chief Executive of the Early Intervention Foundation)
 - シンポジウム「社会的養護の子どもの参加・参画をめぐる—当事者の声とそれを支える大人たちの役割」「多機関連携に向けた専門職連携教育」ほか
 - 教育講演「心理的視点から見た里親支援」御園生直美(The Tavistock and Portman NHS)
 - 教育講演「発達障がいと子ども虐待」小川恵(淑徳大学総合福祉学部教授)
 - 教育講演「少年法と児童虐待」後藤弘子(千葉大学法政経学部教授)
- ほか

▶参加費

会員 1 万 1000 円、非会員 1 万 2000 円、学生 3500 円(事前申し込み期間は終了。通常申し込みは 10 月 31 日まで)

▶申し込み方法

下記、学会ホームページの参加登録フォームよりお申し込みください。

🌐 <https://v3.apollon.nta.co.jp/jaspcan2017/>

▶問い合わせ先

JaSPCAN 第 23 回学術集会ちば大会事務局

✉ jaspcan.chiba@gmail.com

第 33 回日本糖尿病・ 妊娠学会年次学術集会

▶日程

12 月 2 日(土)～3 日(日)

▶会場

シーガイアコンベンションセンター
シェラトングランデ(宮崎県宮崎市
山崎町浜山)

▶プログラム

- 助産師集中講座：1. 「妊娠中の血糖コントロールに必要な検査」柳澤慶香(東京女子医科大学母子総合医療センター講師)，2. 「糖代謝異常母体出生の治療が必要となる新生児」楠田聡(杏林大学医学部小児科客員教授)，3. 「妊娠期の糖代謝異常とケア」福井トシ子(日本看護協会会長)，4. 「事例で考えよう！妊娠各期の支援のポイント」大館博美(東京女子医科大学八千代医療センター)，福井トシ子(日本看護協会会長)，肥後直子(京都府立医科大学附属病院)，植原直美(済生会横浜市東部病院)，弘田伴子・森小律恵(日本看護協会看護研修学校)
 - シンポジウム 1 「本邦において GDM は本当に 2 型糖尿病になりやすいのか？ その頻度は？ フォローアップの仕方は？」(仮題)
 - シンポジウム 2 「多胎妊娠と糖代謝異常—より良い管理を目指して」
- ▶参加費
医師・一般 1 万 2000 円，メディカルスタッフ 7000 円，研修医・医学生は無料

▶問い合わせ先

運営事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル
402 MA コンベンションコンサル
ティング

☎ 03-5275-1191

FAX 03-5275-1192

✉ jsdp33@maccc.jp

日本家族計画協会セミナー

【第 3 回女性のための運動指導 セミナー】

▶日時

12 月 2 日(土)9:50～15:00

▶会場

フクラシア東京ステーション(東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル)

▶プログラム

【講義】

1. 女性のライフステージと健康
 - 思春期：初潮，低体重の増加，運動習慣，女子アスリートの 3 疾患
 - 成人期：妊娠・出産・育児期，マタニティスポーツ，産後の尿もれ予防
 - 働く女性のストレス，肩こり，腰痛，冷え性など
2. 女性に多い尿もれとその予防
ほか

【実習】

- からだの気づきを促すフェルデンクライス健康法(椅子でのレッスン)
- 床でのフェルデンクライス健康法(からだのバランスを調整し，腰痛・肩こりを予防)
- いつでもどこでも，尿もれ予防

エクササイズ

ほか

▶講師

武井正子(順天堂大学名誉教授,
日本フェルデンクライス協会会長)

▶参加費

1万800円

【第28回お母さんと子どもの 元気セミナー】

▶日時

12月9日(土)10:00~12:00

▶会場

平和と労働センター・全労連会館
2階ホール(東京都文京区本郷2-4-4)

▶内容

「日本に住む外国人母子とその家族への支援とは—外国人へのケアの現状と課題からポイントを学ぶ」

▶講師

五十嵐ゆかり(聖路加国際大学看護学部准教授/多文化医療サービス研究会副代表)

▶参加費

5400円

【以下、共通】

▶申し込み方法

下記ホームページのセミナー申し込み(会員登録)フォームよりお申し込みください。

HP <http://www.jfpa.or.jp/>

▶問い合わせ先

日本家族計画協会 研修担当

☎ 03-3269-4785

第37回日本看護科学学会 学術集会

▶日程

12月16日(土)~17日(日)

▶会場

仙台国際センター(宮城県仙台市青葉区青葉山無番地)

▶プログラム

●会長講演「看護におけるダイバーシティ・デザイン：社会が求めるケアイノベーションをめざして」吉沢豊予子(東北大学大学院医学系研究科教授)

●特別講演I「Diversity: Taking the Next Step」Azita Emami (University of Washington School of Nursing Dean)

●特別講演II「関係性と価値に基づく医療」尾藤誠司(国立病院機構東京医療センター臨床研究センター室長)

●シンポジウム「高度実践看護師の活躍と今後の展望：看護を担う人材の高度化と多様化」「ケアイノベーションをおこす」

●パネルディスカッション「領域を超えた若手研究者の討論会：未来を見据えた研究を進めるための創造・想像的提案に向けて」

ほか

▶参加費

会員1万2000円, 非会員1万4000円, 学生3000円

▶問い合わせ先

運営事務局

〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング13階 JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部 プロデュース2局

☎ 03-5657-0610

FAX 050-3730-3977 (グリーンFAX)

✉ jans37@jtbcom.co.jp

助産師国家試験対策 セミナー

▶日時

●12月25日(月)

13:00~16:00(東京会場)

●12月26日(火)

13:00~16:00(大阪会場
予定)

▶会場

●東京都助産師会館(東京都文京区音羽1-19-18)

●大阪府助産師会館(大阪府大阪市天王寺区細工谷1-1-5)

▶講師

岩崎和代(東都医療大学ヒューマンケア学部 教授)

▶受講料

6000円(税込)

▶申し込み方法

下記までメールまたはFAXでご連絡ください。

▶問い合わせ先

日本助産師会出版

〒111-0054 東京都台東区鳥越2-12-2 日本助産師会館4階

☎ 03-5823-4212

FAX 03-5823-4213

✉ m-kikaku.matsuzaki@mint.ocn.ne.jp

HP <http://www.midwifepc.co.jp>

第43回JALC母乳育児 支援学習会 in 東京

▶日時

2018年1月28日(日)

9:00~16:05

▶会場

シェーンバッハ・サボー(東京都千代田区平河町2-7-5)

▶対象

母乳育児を援助する専門家(助産師、看護師、保健師、医師、歯科医師、栄養士など)をはじめ、学生、母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。

▶プログラム

- 「1 か月健診(お母さん編)：産後うつ、乳腺炎など」 涌谷桐子(産婦人科医, IBCLC)
- 「1 か月健診(赤ちゃん編)：母乳不足感、補足など」 長田郁夫(小児科医, IBCLC)
- 「3~4 か月健診：発育不全など」 張尚美(小児科医, IBCLC)
- 「6~7 か月健診と 9~10 か月健診：補完食や鉄、ビタミンDなど」 大山牧子(新生児科医, IBCLC)
- 「産後の母親の健康：薬、食事、不妊治療など」 田中奈美(産婦人科医, IBCLC)

※なお、プログラムに一部変更があることがあります。

▶お子さまの同伴

JALC はお子さま連れでの学習会参加を歓迎しています。お子様の年齢によって、メインホール会場にスペース、モニタールーム、親子室(事前申し込み要)を準備しています。お子さま連れで参加を予定されている方は必ずウェブサイトの案内をご確認ください。

▶IBLCE 継続教育単位および各学会研修単位

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会(IBLCE)継続教育単位申請予定

▶申し込み

- 申込期間：11月28日(火) 9:00~2018年1月4日(木)

23:59

- JALC の公式サイト(<http://jal-net.jp>)からお申し込みください。

▶問い合わせ先

日本ラクテーション・コンサルタント協会

〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央 2-17-3

☎ 022-725-8561

✉ info@jal-net.jp

第1回 ママと赤ちゃんの健康サポートセミナー —産前・産後のサポート—

▶日時

2018年2月17日(土)

10:00~16:00

▶会場

東京都助産師会館(東京都文京区音羽 1-19-18)

▶内容

産前・産後のサポートとして、「祖父母による『まご育て』と「父親としてのサポート」について、かわりや留意点などを学ぶセミナーです。

▶講師

北村邦夫、岡本喜代子、棒田明子、安藤哲也

▶受講料

1万800円(税込)

※日本助産師会会員は割引価格5400円(税込)で受講できます。

▶申し込み方法

下記までご連絡ください。

▶問い合わせ先

日本家族計画協会

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 1-10 保健会館新館

☎ 03-3269-4785

🌐 <http://www.jfpa.or.jp/>